

教養ゼミ－第2類社会系コース－

1. スケジュール K115

日程		学習活動の予定	
第1講	4/14	履修登録の方法のオリエンテーション@L310	
第2講	4/21	草原担当	趣旨説明, チーム編成 (2人~3人), インタビューの方法
第3講	4/28①		インタビューの候補者・経歴・選定理由等の発表
第4講	4/28②		実際にアポをとる, 依頼状を出す
第5講	5/12		途中成果の報告, 礼状を出す
第6講	5/19		原稿制作→添削を受ける→OKが出たら印刷 (6/10までに完成)↓
第10講	6/16①		印刷物の事前配布と事前購読→成果報告会
第11講	6/16②	批評会→自分たちのチームの取組と成果の省察	
第7講	5/26	小原担当	NIE (教育に新聞を) に関するオリエンテーション
第8講	6/2		NIE スピーチ①
第9講	6/9		NIE スピーチ②
第12講	7/7		NIE スピーチ③
第13講	7/14		NIE スピーチ④
第14講	7/21		NIE スピーチ⑤
第15講	7/28		まとめと成果の省察

※ 4/28 と 6/16 は, 1~2 コマ連続で「教養ゼミ」。遅刻しないように!

※ 6/23 と 6/30 は, 1~2 コマ連続で「中・高校実習入門」→附属校の授業観察と解説。

※ 緊急連絡のため, 大学のアドレス宛のメールは携帯に転送するよう設定してほしい。

2. ゼミの概要

(1) 草原担当分

○ テーマ 「あの人の二十歳 (はたち) のころ」

○ ねらい

- ・ 事実を調べて, 記述する, という実証的な研究スタイルを習得する。
- ・ アポを取る, 挨拶をする, 礼状を出す, といった社会的なマナーを身につける。
- ・ 学生としてキャンパスライフを送る=青春を謳歌する指針を自分なりに発見する。

○ 活動

さまざまな社会的背景や価値観をもつ人たちの「二十歳の頃」の関心や生き様をインタビューし, その成果を冊子またはウェブ上で発表する。

例えば, 学長・研究科長, 知事・市長, 恩師, 被爆者, 警察官, 駅長, 警備員, 杜氏職人, 下宿の大家, アナウンサー・新聞記者, タクシー運転手, 企業 (サタケ, マツダ, クマヒラ…) の経営者など。

○ 参考図書

東京大学教養学部立花隆ゼミ, 立花隆編『二十歳のころ I 1937-1958』『二十歳のころ II 1960-2001』ランダムハウス講談社, 文庫本は2008年, 原版は1998年。

(2) 小原先生担当分

○ テーマ 「大学生に求められる情報読解力～NIE スピーチを通して～」

○ ねらい

- ・ 新聞記事から情報を取り出す力を育成する。
- ・ 情報の背景を読み解き、それに対する意見や考えを持つ力を育成する。
- ・ 意見や考えを表現しながら社会への参加・参画をする力を育成する。

○ 活動

気になる社会の変化や課題に関する新聞記事を取り上げ、その背景を読み解きながら自分自身の意見や考えを表現する「NIE スピーチ」の活動を行う。また、それに対する協働的な討論を行う。

○ 参考図書

日本 NIE 学会編『情報読解力を育てる NIE ハンドブック』明治図書，2008 年。

池上彰『小学生から「新聞」を読む子は大きく伸びる！』すばる舎，2009 年。など。